

交流・文教ゾーン新設公園 町民ワークショップ

通信
Vol. 1

[ワークショップって何?]

- ・参加者同士で自由に意見交換をする体験型のイベントです。
- ・参加者は、町内在住・在勤の方であれば、誰でも参加できる形で、町HP、SNS、チラシの掲示や配布等で募集しました。

第1回

日時 : 令和6(2024)年10月6日
10:00~12:00

会場 : 竜王町公民館1階ホール

参加者 : 竜王町在住・在勤のみなさん
16人



【当日の内容】

1. 開 会
2. 竜王町中心核「交流・文教ゾーン」公園について
3. 新しい公園づくりワークショップ
テーマ① あなたにとっての「公園の思い出」
テーマ② あなたが「新しい公園」で実現したいこと
4. 各グループからの発表
5. 閉 会

新設公園の基本設計に、町民みなさんの意見を取り入れていく機会として、10/6に竜王町公民館1階ホールで「第1回町民ワークショップ」を開催しました。

当日は、竜王町在住・在勤のみなさん16名にご参加いただきました。

世代別の3グループに分かれて、①「あなたにとっての『公園の思い出』」②「あなたが『新しい公園』で実現したいこと」という2つのテーマについて、熱心に意見交換を行っていただきました！



グループ①



グループ②



グループ③

第1回
[今回]

アイデア募集

第2回
11/24

意見交換

第3回
2月上旬

まとめ



キッズスペースも設置しました！

◆グループ①のアイデア

発行: 竜王町中心核整備課

交流・文教ゾーン新設公園

町民ワークショップ



参加者の方に
発表していただき
ました！

テーマ①:あなたにとっての「公園の思い出」

【竜王町で好きな場所など】

- ・希望が丘文化公園(青年の城、グラウンドゴルフ)
- ・ドラゴンハット(自転車練習、ボール遊び、昔あった滑り台)
- ・アグリパーク竜王(動物とのふれあい)
- ・アウトレット(ドッグラン、噴水)
- ・近くの公園
- ・竜王町に遊べる公園がない(大きな遊具がない)
- ・豊かな自然が魅力
- ・妹背の里(キャンプ)
- ・図書館

【公園の思い出など】

- ・近江八幡市健康ふれあい公園
- ・守山地球市民の森(管理棟に遊具広場)
- ・野洲市内の恐竜の形をした遊具がある小さい公園
- ・ひばり公園(長い滑り台)
- ・浅井文化スポーツ公園(長い滑り台)
- ・めんたいパーク(ふわふわドーム、室内の幅広い滑り台)
- ・道路や空き地で遊んだ
- ・下関市(山口県)ボートレース場内室内あそび場
- ・岐阜県 森のわくわくの庭
(室内(冷暖房)人工芝、木製遊具、モックルなど)

テーマ②:あなたが「新しい公園」で実現したいこと

【新しい公園に期待すること】

- ・多世代が交流できる
- ・幅広い年齢で遊べる
- ・遊具の設置
- ・誰でもいつでも使える
- ・どんな天候でも行きたくなる
- ・木陰や屋根がある
- ・カフェがある

【公園でどんなことができそう】

- ・ウォーキング
- ・健康教室(遊具の説明会を月に1回開催)

【公園にどんな施設があったらいいか】

- ・長い滑り台(竜の形)、幅の広い滑り台
- ・どうぶつモチーフ(遊具の特徴)
- ・ベッドのような形をした飛び跳ねる遊具
- ・複合遊具(年齢別)
- ・健康器具
- ・広場(ボールが転がって行かない工夫)

- ・土舗装が良い(天然芝はメンテナンスや維持費がかかる)
- ・人工芝が良い(夏場は熱い?水はけ悪い?)
- ・ドッグラン(足洗い場付)
- ・きれいなトイレが必須(公園を有料にして維持費を確保する等) おむつ替えも2棟あると良い
- ・水遊びコーナー
- ・ウォーキングコース(距離表示)
- ・大きな屋根、休憩所、木陰
- ・室内の遊び場(天候に左右されない)
- ・駐車場は必須

【そのほか】

- ・こども園から公園が見える状態は気になる
(自分はこども園に預けられているのに、公園で親子が一緒に遊んでいる様子が見える)

【番外編】

- ・竜王町に子どもが少ない
- ・田んぼがつぶせないで、新しく住宅を建てる場所が無く、町外に引っ越すことになる
- ・小学校が2校、認可保育園が2園と選択が少ない

◆グループ②のアイデア



発行: 竜王町中心核整備課
交流・文教ゾーン新設公園
町民ワークショップ

参加者の方に
発表していただき
ました！

テーマ①:あなたにとっての「公園の思い出」

【竜王町で好きな場所など】

- ・比良山系の山並みが見える景色が大好き
- ・アグリパーク竜王の近くに、個人で製作、運営するスケボーパークがある
- ・竜王町には町民もあまり知らない良いところがある(町の施設マップを作りたい)
- ・アウトレットまで河川敷を散歩し、カフェで一休みしたい
- ・施設が町営なので、町民の意見が反映しやすい
- ・竜王町は水遊びできる川や施設が無い
- ・アグリパーク竜王(チューリップ畑、ブドウ狩り)
- ・竜王町が大好き、なんでも揃っている
- ・竜王の「緑」と「青」が大好き(自然豊か)
- ・登山ができる

【公園の思い出など】

- ・希望が丘文化公園は、お弁当を持って一日遊んでいた
- ・ドラゴンハットの滑り台(現在は撤去済み)
- ・こどもっちパーク(守山)やめんたいパーク、荒神山
- ・篠原公園(自転車練習やキャッチボール)
- ・妹背の里でウォーキングしていた。(妊娠時)
- ・びわ湖子どもの国で、泳いで遊んだ
- ・水口スポーツの森
- ・環境活動(アルミ缶を集めて景品がもらえる)と遊びを組み合わせると楽しい
- ・自分が子どものころは放課後、公園に立ち寄り、暗くなるまで遊んでいた
- ・今はあまり公園に行かない(行きたがらない)
- ・県内の遊具がある公園
- ・芝生だと赤ちゃんでもハイハイなど楽しませられた。砂地は遊ばせにくい

テーマ②:あなたが「新しい公園」で実現したいこと

【新しい公園に期待すること】

- ・異年齢が集まる公園にしたい
- ・中高生が一人でも立ち寄れる空間にしたい。
- ・のんびりにしに行きたい
- ・障がいのある子や外国の子など、様々な子どもが遊んでいる公園
- ・子どもを見守りながら休憩したい
- ・放課後などにフラッと立ち寄れる公園
- ・禁止ばかりではない公園

【公園でどんなことができそう】

- ・大人が公園利用のついでに見守り役になる
- ・カインドネス・アンバサダー*の育成
※公園利用者のサポートを行うボランティア
- ・防災施設を使ったイベントや健康づくりイベント
- ・ビオトープなど自然学習(町民みんなで管理)

【公園にどんな施設があったらいいか】

- ・複合遊具や健康器具
- ・児童も楽しめる難易度が高めの遊具
- ・インクルーシブ遊具*
※年齢、性別、能力が違ってても、一緒に遊べるように設計された遊具
- ・ウォーキングコース
- ・防災ベンチなどの防災施設
- ・木陰が欲しい
- ・見守りがしやすいような施設配置
- ・コミュニケーションが取れる空間
- ・自然学習できるビオトープ

【そのほか】

- ・コミュニティセンターも利用できれば良い
- ・調整池の活用を考えたい

◆グループ③のアイデア



参加者の方に
発表していただき
ました！

テーマ①: あなたにとっての「公園の思い出」

【竜王町で好きな場所など】

- ・ 希望が丘文化公園(特色あるゾーン、目的を持って来園)
- ・ ドラゴンハット(テニス、長い竜の形の滑り台)
- ・ アグリパーク竜王(ブドウや野菜の購入)
- ・ 妹背の里(BBQ、デイキャンプ、サクラ、散策、万葉集の歌碑)
- ・ 善光寺川花桃並木(散歩)
- ・ 岡屋コスモス畑(写真を撮る)

【公園の思い出など】

- ・ 妹背の里や希望が丘文化公園で水遊びをした
- ・ ひばり公園(遊具、駐車場無料)
- ・ 布引公園(遊具、駐車場無料)
- ・ 矢橋帰帆島公園(遊具)
- ・ テニスに行った(若いころ)
- ・ 子どもが小さいころと一緒に遊んだ
- ・ 阪神淡路大震災の時に、公園で避難生活を送った
- ・ 町の人達が話し合う姿を見て、公的施設としての公園の大切さを強く感じた

テーマ②: あなたが「新しい公園」で実現したいこと

【新しい公園に期待すること】

- ・ 子どもから高齢者まで、だれもが楽しめる公園
- ・ 日常利用(散歩など)が災害時につながる(スムーズな避難)
- ・ 観光客も防災で利用できる仕組みが必要
- ・ 町外や県外の人が、たくさん来てくれる公園
- ・ 「楽しく遊べる場所」にすると「災害時に避難場所」で利用しやすい
- ・ 避難所は水害を受けない、高い場所にする
- ・ できるだけ禁止ルールのない公園に
- ・ ボール遊びと遊具のゾーンは分ける安全に遊ぶことができる
- ・ 公園の情報提供(ホームページ、ネット)
- ・ 交流がないので、公園に散策路ができたなら交流が生まれる
- ・ 小学校が近く、交通安全を確保
- ・ 公園に犬を連れてくる利用も考える
- ・ 道路に飛び出さないようにする
- ・ 遮熱対策(屋根のある休憩施設、樹木)
- ・ 駐車場は無料利用

【公園でどんなことができそう】

- ・ ウォーキング

【公園にどんな施設があったらいいか】

- ・ 自転車の練習ができる広場(転んでも痛くない芝生、ゆるやかな下り坂)
- ・ 花があると大人も訪れる
- ・ ホタルが見られるよう、ホタルツリーを設置

【そのほか】

- ・ 維持管理を充実する
- ・ 常にきれいな状態にする
- ・ 公園の維持管理で、地域に雇用を創出する
- ・ 今も昔も、子どもを連れて行く公園は同じ
- ・ 散歩をする人が多い(善光寺川のサクラ等)
- ・ 子どもよりも犬と散歩する人が多い
- ・ バットの使用禁止等、最低限のルールは必要
- ・ 子どもの自由な遊びを禁止する公園は問題

新設公園で実現したいこと！

魅力的な遊び場

- 魅力的な遊具
 - ・長い滑り台(竜の形)、動物モチーフの遊具
 - ・ふわふわドーム、ベッドジャンパー
 - ・複合遊具(年齢別)、大型遊具
 - ・インクルーシブ遊具、水遊びコーナー
- 広がりのある広場
 - ・自転車の練習、ゆるやかな下り坂の芝生
 - ・天然芝は維持費がかかる。土が良い
 - ・人工芝が良いが、夏は熱く、水はけ悪いのでは
 - ・草丈さえ短ければ、クローバー等でも遊べる
- トイレ
 - ・きれいなトイレ
- 休憩場所
 - ・木陰、パーゴラ、ベンチなど
- ゾーンの区分
 - ・ボール遊びと遊具を分けるなど安全な遊び場

防災・防犯

- ・日常で「楽しく遊べる」公園として災害時に「スムーズに避難」できる公園とする
- ・日常利用できる防災施設を整備(広場、パーゴラ、ベンチ、トイレ、照明灯(夜も安心して避難できる))

多世代の交流

- ・小さい子どもから高齢者まで幅広い年齢が来て、楽しめる公園(中高生も利用、若者から高齢者までが立ち寄れる)
- ・フラッと立ち寄れて、1人でもくつろげる居場所づくり
- ・犬の散歩、ウォーキングで交流がある公園
- ・地域とつながる公園内のウォーキングコース

グループ①～③の意見から
6つのテーマを設定しました！

竜王らしい景観

- ・比良山系の山並みが見える景観を活かす
- ・竜王の自然が豊か
周囲の農地と広場の広がりを活かす
- ・花があると訪れたいくなる(コスモス、プランター)

町内施設との連携

- ・竜王町のあそび場マップをつくる(ドラゴンハットの芝生広場など、町内の遊び場をもっと広く知ってもらおう)
- ・コミュニティセンターとの役割分担(屋内の遊び場、活動の拠点にもなる)
- ・隣接するこども園との関係(こども園から公園の広場が見えない工夫)

運営・維持管理

- ・自由に使える公園とする仕組み(できるだけ禁止・規制の少ないルールづくり、危険なこと等を注意、見守る人が必要、見守りのしやすい環境、施設(ベンチ)の整備)
- ・犬と一緒に公園利用することの検討
- ・カフェなど、新しい利用者を引き付ける工夫
- ・町民それぞれの得意を持ち寄る仕組み(花の寄せ植え大会、フリーマーケット、マルシェ(イベント終了後にみんなでゴミ拾い)、レンタル花壇(夜はライトアップ))
- ・防災や健康づくりなど、まちづくりでの活用(防災イベント、健康づくりイベントなど)
- ・維持管理がしっかりとした、きれいな公園(特にトイレはきれいに維持することが必須)
- ・公園の情報発信(ホームページなど)